

人づくり戦略の推進に係る 取組状況

平成23年10月28日
青森県企画政策部人づくり戦略チーム

1 青森県庁の取組 平成23年度 人財育成関連事業 県当初予算

区分	事業数	事業費(千円)
あおもりの未来をつくる 人財の育成	60件	521,017
あおもりの今をつくる人 財の育成	27件	513,361
取組を推進するための仕 組みづくり	2件	12,461
計	89件	1,046,839

2 県人づくり戦略チーム 平成23年度主要事業

キーワード

あおもりイノベーション～人が変われば、地域が変わる！～

1 全県的な人財力の結集

○ 人づくりのメッカ創出事業

2 あおもりの 未来をつくる人財の育成

○ 次世代型キャリア教育実証事業

○ 次代を担う多士済済養成事業
・「日本の次世代リーダー養成塾」派遣事業

・マンガで伝えるあおもりの人財事業

○ 高校生のためのキャリア教育応援
マガジン編集・発行・配布事業

○ キャリア体験インストラクター養成事業

3 あおもりの 今をつくる人財の育成

○ あおもりリーダー育成プラットフォーム形成促進事業
（「あおもり立志挑戦塾」開催事業）

4 県民を支える県職員自らの チャレンジ意欲向上

○ 庁内寺子屋プロジェクト推進事業
○ 提案者事業実施制度

2

2(1) 人づくりのメッカ創出事業

■ 目的

産・学・官・金融の業界の垣根を
越えた人財育成の気運隆盛

東北の元気をあおもりから
人づくりのメッカフォーラム2011



日時及び場所

平成23年9月5日(月)13時30分～17時00分 ホテル青森 3階

プログラム概要

■ 講演

「経営改革とリーダーの役割」 講師 北城恪太郎氏
(日本アイ・ビー・エム(株)最高顧問)

「人が育つ組織づくり」 講師 大久保寛司氏(人と経営研究所所長)

- #### ■ 分科会
- A 経営トップ分科会
 - B 若手人財育成分科会
 - C キャリア教育分科会

3

2(1) 人づくりのメッカ創出事業

東北の元気をあおもりから
人づくりのメッカフォーラム2011



【全体会】
参加者:350名(うち3分の2は企業関係者・一般参加者)



【分科会】
参加者:各分科会60名
(定員を当初予定の倍に)

講演のポイント

- ・情熱、決断力、誠実さがリーダーには必要
- ・高い目標がイノベーションを生み出す
- ・人を理解し、大切に作る風土によって人が育つ

来年度は、県内外の経営トップを対象としたセミナーを企画

4

2(2) 次世代型キャリア教育実証事業

高校生を対象に、キャリア教育の充実・改善に向けたモデル事業を実施

「青森公立大学」×「青森県」
MBA講座 for Highschool

- ・ビジネスや実社会に役立つ論理的思考法やビジネススキル等を学ぶ全4回の講座
【第1回】マネジメント／【第2回】マーケティング
【第3回】ファイナンス／【第4回】まとめ、演習
- ・11月から来年2月まで
- ・青森公立大学の講師陣等による指導

5

2(2) 次世代型キャリア教育実証事業

高校生を対象に、キャリア教育の充実・改善に向けたモデル事業を実施

【先輩から後輩への「夢」相伝講座】

県内の実践校で、郷土出身の先輩を講師とした「夢」相伝講座を開催

<これまでの講座>

七戸高校・・・5回開催(講師13名)

保育士、ホテル業、営業職、和菓子職人。

大湊高校・・・3回開催(講師9名)

スーパー店長、公務員、美容師、デザイナー。

青森中央高校・・・11月から実施

6

2(3) マンガで伝えるあおもりの人財事業

「見つけよう！伝えよう！あおもりの人財」
マンガ誌

【応募チーム】

- ①高橋竹山(小湊中)／②奈良美智(黒石商業高)
- ③前原寅吉(三沢商業高)／④石澤直士(柏木農業高)
- ⑤成田 亨(青森南中／戸山高校)／⑥太宰 治(弘大附属中)
- ⑦大塚甲山(東北東中)／⑧原 信子(八戸東高)

□発行：2回(10月、2月)

□部数：各500部

□配布：県内の中・高校、図書館

【第1号】

本日(10月28日)発刊！！

大塚甲山、前原寅吉、高橋竹山の2作品を掲載



7

2(4) 高校生のためのキャリア教育応援 マガジン「YELL」編集・発行・配布事業

■ 高校生のためのキャリア教育応援マガジン 「YELL」発行

- ・ 県内外の様々な分野で活躍する50人の社会人へのインタビュー。
- ・ 県内の高校1年生全員に配布
- ・ 県内主要書店でも無料配布
- ・ 専用サイトでも公開
<http://c-yell.jp/>



2(4) 高校生のためのキャリア教育応援 マガジン「YELL」編集・発行・配布事業



読者の声

○大変良いと思います。県内の、しかも20～30代の若い人の声が載っているのがいいです。とても身近に感じます。

○職種にも偏りがなく、特に高校1年生の進路指導には利用しやすいと感じました。第2弾、第3弾と続けていただきたい。

○進学校だけではなく、広く様々な学校出身者を取り上げているのが良いと思う。